

第9回紀の川市長期総合計画本部会議 要旨

日 時 平成29年11月15日（水）

10時25分～11時26分

場 所 紀の川市役所 本館3階 庁議室

構成員：林副市长（本部長）、貴志教育長（副本部長）、西川市長公室長、森本企画部長、山野総務部次長（代理）、中浴危機管理部長、尾上市民部長、吉川地域振興部長、上村保健福祉部長、室谷商工観光課長（代理）、前田建設部長、溝上水道部長、稲垣教育部長、榎本議会事務局長、中野農業委員会事務局長、宮楠土地開発公社局長、浅野会計管理者

1. 開 会

2. 本部長あいさつ

9月議会において「基本構想」が制定され、現在、各課の協力を得て、将来像を実現するための具体的な取り組みを表す「基本計画」部分の策定作業が本格化しており、年末、年始の本部会議、審議会のさらなる審議を経て、年度内の策定に向け全庁体制により策定する必要がある。

通常業務に加えて、長期総合計画の策定作業を職員にお願いすることになるが、各部長にはリーダーシップを発揮し、より良い計画となるよう、内容の確認と審議にご協力をお願いしたい。

3. 議事

(1) 第2次紀の川市長期総合計画基本構想の制定について【資料1】

【事務局 別添資料1で説明】

- 前回までの本部会議、審議会での議論を踏まえ、「人が行き交い、自然の恵みあふれる 住みよいまち」を将来像とする基本構想部分が先日の9月議会で議決、制定されたので、議決証明を添えて報告

【質疑なし】

(2) 第3回紀の川市ワークショップの実施報告について【資料2】

【事務局 別添資料2で説明】

- 9月23日(土)に開催した「第3回紀の川市ワークショップ」について、公募市民を中心に50名の参加、その内、管内の高校から15人の参加をいただき、「基本計画」部分の各分野において、市民や地域、団体・事業者として「私たちにできること」をテーマに話し合っていた。ワークショップの意見を参考に、今後、協働の観点を意識して基本計画を策定する予定である旨を報告。

【質疑なし】

(3) 平成29年度紀の川市市民意識調査の実施について【資料3】

【事務局 別添資料3で説明】

- 【調査の目的】、【調査対象・調査方法】、【抽出条件】、【調査期間】、【回答状況】について、資料に記載の内容を説明。調査結果は、次回本部会議にて報告させていただく予定である旨を説明。

【質疑なし】

(4) 第2次紀の川市長期総合計画基本計画(素案)について

【資料4-1】、【資料4-2】、【資料5-1】、【資料5-2】

【事務局 別添資料4-1、4-2で説明】

- 全庁的な取り組みとして、基本計画の策定作業を推進しており、経過説明と併せて、各基本施策を構成する「主な取り組み方針」と「その成果を表す指標」を一覧表にまとめた基本計画体系表(素案)と体系表を構成する基本計画(素案)について、策定の経過も踏まえて説明

【事務局 別添資料5-1、5-2で説明】

- 「紀の川市長期総合計画基本審議会の全体スケジュール」により、これまでの取り組みと今後のスケジュールについて説明、共有
- 今後、基本計画(素案)の内容を審議会において確認いただく際に、分科会形式による作業を予定しており、開催内容と作業イメージを共有し、分科会開催時の協力を依頼

【質疑応答】

(西川市長公室長)

【資料4-1、4-2】の基本計画(素案)について、今後5年間で解決すべき課題や推進すべき取り組みについて、欠落している情報がないか確認・精査が必要。今後、どのように庁内で意思統一して推進する予定なのか。

(事務局)

基本計画策定時に、各課長、キーパーソンを対象としたヒアリングにおいて、解決すべき課題や推進すべき取り組みについて、欠落している情報がないか確認のうえ、基本計画策定に取り組んでいただくよう依頼しているが、ご指摘のとおり、庁内で意思統一を図り、より良い基本計画が策定できるよう改めて周知・確認を依頼し、基本計画の策定に取り組めます。

(5) その他

【事務局】

「基本計画」の策定作業について今後、本格化されるが、通常業務に加えての作業協力を依頼

4. 閉会